

埼玉トヨペット Green Brave耐久 秋ヶ瀬シリーズ 2019

特別規則書

赤字下線は変更または追加点

本大会はサーキット秋ヶ瀬所有のレンタルカートを使用したレースであり、万全の体制で車両の整備を行っておりますが、場合によっては車両トラブルが起きる事も理解した上でご参加いただきますようお願いいたします。また、トラブルで失った走行時間や失った競技結果に対し主催者を非難したり、責任を追及したりしない事をお約束ください。

なお、エントリーした時点で上記内容を理解した上で参加しているのものといたします。

第1条 競技会の名称

埼玉トヨペット Green Brave耐久 秋ヶ瀬シリーズ 2019

第2条 主催者

有限会社サーキット秋ヶ瀬
〒338-0824 埼玉県さいたま市桜区上大久保1099
TEL:048-855-7862
FAX:048-854-8280
http://www.akigase.co.jp
E-mail info@akigase.co.jp

第3条 開催の有無およびキャンセル

1 開催の有無

レースは雨天決行とします。ただし、雨量・降雪や台風等の気象条件が主催者側で安全に運営出来ないと判断された場合はレースの短縮や遅延・中止をする場合があります。走行が1回も行われずに中止が決定した場合、参加費は返却されます。
公式予選が開始された後は返金いたしません。

2 キャンセル

参加者の都合によるエントリー後の大会前日・当日のキャンセルについて以下の通りキャンセル料を頂戴いたします。
前日 _____ :エントリーフィーの050%
当日 _____ :エントリーフィーの100%

第4条 開催区分

サーキット秋ヶ瀬所有のレンタルカート
(ビレルN35X+HONDA GX160)

第5条 日程

				↓開催コースレイアウト
開幕戦	<u>3月</u>	<u>16日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース</u>
第2戦	<u>4月</u>	<u>20日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース逆走</u>
第3戦	<u>5月</u>	<u>25日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース</u>
第4戦	<u>6月</u>	<u>15日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース逆走</u>
第5戦	<u>7月</u>	<u>13日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース</u>
第6戦	<u>8月</u>	<u>24日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース逆走</u>
第7戦	<u>9月</u>	<u>28日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース</u>
第8戦	<u>11月</u>	<u>2日</u>	<u>(土)</u>	<u>通常コース逆走</u>

第6条

参加資格およびチーム人数

ルールとマナーを守れる方・イベントの主旨を十分理解了承できる方。
心身ともに健康な方。極端に勝負に拘る走行やマナーが悪い場合は、
主催者オフィシャルによって参加資格に満たさないと判断され、
ペナルティーやレース除外を命ずる場合があります。
その判定の抗議は一切認められません。
身長145cm以上を目安に当レース使用のカートを運転する上で支障のない者。
※18歳未満の参加者は保護者の同意要カート経験を考慮して
ハンデ等を主催者が与える場合があります。
1チームの登録人数は1～3人まで

第7条

参加申し込み

開催日1ヶ月前から受付を開始し、締め切りは開催3日前、または
定員（最大13チーム）になるまで先着順とする。
1) 事務所窓口での直接申込
2) 現金書留封筒に参加費と参加用紙を同封し郵送
以上の申込方法とする。

第8条

参加費およびチーム人数

1チーム 18000円 1人～3人まで
※学割エントリー、料金半額（学生証をご提示ください）

第9条

車両の決定

車両の決定はドラフト制とする。
ドラフトに参加できるチームは1週間前までにエントリー不備、未納
のないチームとする。当日の参加者受付に間に合わないチームはドラ
フトに参加できない。ドラフト参加権利のないチームの車両決定は主
催者が行う。

第10条

ドライバー装備

長袖・長ズボン、軍手かそれ以上の安全な服装の事。
また、バイザー付のフルフェイスヘルメット着用義務。
（モトクロスタイプもゴーグルをすれば可）
シューズはレーシングシューズまたは運転しやすいスニーカーなどに限る
レンタルヘルメットを希望される方はフェイスマスクが必要です。
フェイスマスクは持ち込み又は500円で販売しております。
その他イベント中の一切の無線機器、走行中の携帯電話、計測機器
（自前のデータロガーなど）の装着を禁止する。
ただし、時計とストップウォッチは可。

第 1 1 条 スタートイングリッドの決定

公式予選の結果タイムが早い順からフロントローから順番にグリッド決定

第 1 2 条 レース方式

1 公式予選

20分間のベストタイム方式。

2 耐久レース

スタートイングリッドは公式予選の結果順。レースは86分耐久レースです。
コントロールライン上にてチェッカーフラッグを受けて完走扱いとします。

第 1 3 条 スタート方法

スタンディング方式、フォーメーションラップは行わない。
シグナルレッド点灯からシグナルグリーン点灯でスタートとする。
※日章旗でのスタートもあり

第 1 4 条 ペナルティーと提示方法と意味

1 提示される信号旗について

日章旗	黄旗	赤旗	緑旗	青旗	
 タイムトライアル / レーススタート。 コントロールラインでふられます。	 危険予告。 コース上に危険あり。 減速・停止準備。追い越し禁止。	 レース中断。オフィシャルの指示に 従ってください。急な減速・停止は しないこと。	 コースクリア。ダミーグリッドから コースイン時や、赤旗 / SC 解除 などの合図。	 高回転域に対して出されます。 走行ラインを追随車に譲り、 追い抜かせてください。	
チェッカー	黄旗+SCボード	白黒旗+ゼッケン	黒旗+ゼッケン	オレンジボール+ゼッケン	ピットクローズ
 セッション終了。	 セーフティカー導入。 緩やかに速度を落とし、前車を 抜くことなく縦列走行。	 軽度のルール・マナー違反行為 に対しての警告。 ピットインの必要はありません。	 ペナルティー。 提示された車両位置ちに ピットインしなければなりません。	 トラブルのある車両 / ドライバーに 出します。 (部品の脱落や、あこひもなど) ただちにピットインして修理。 その後再出走できます。	 ピット閉鎖。 チェッカーフラッグ3分前に 出されます。いかなる ピットインの場合も リザルト最後段とします。

2 セーフティカーおよびフルコースコーション

競技中の安全確保のためにセーフティカーを導入する場合があります。
その際はオフィシャルコースポストより黄旗の振動による合図やコース長による『SC』ボードと黄旗が提示され、SCは先頭車両の前に入ります。
走行中のドライバーは急激な速度低下ではなく後方車両に対して手を挙げるなど意思表示後に緩やかに速度を落とし、前車を抜く事なく縦列走行にてセーフティカーの後に続くものとします。
フルコースコーション時のピットイン、ドラチェンは通常は認めません。

3

ペナルティー

放送による呼び出しや、ペナルティーの説明がございます。

- フラッグ無視、オフィシャル信号無視
- フライングスタート・ショートカット
- プッシング・ブロッキング等の危険行為
- ピットロード徐行・パイロンタッチ（安全速度であり技量の問題は省く）
- ピットストップ（交代）安全義務違反
- スポーツマンシップに反する行為・言動、その他危険行為
- その他オフィシャル主催者が危険と判断した場合

※ ペナルティーストップの場合、

専用ボード（ゼッケンナンバー）にて提示。

ピットインして指定ペナルティーBOXへ停止、またドライバー交代エリアではストップアンドゴー（一時停止/ドライバー交代は不可）にて。

通過し再コースインとします。

また、ペナルティーが累積2回目は120秒ストップ、
3回目はレース失格となります。

4

走行中のマシントラブル

- 1) 何らかのトラブルがマシンに発生した場合、ドライバーは片手を挙げアピールし、後続カートにも減速や停止を知らせなければならない。
その場合、スペアカーに交換することができます
スペアカーが不足の場合、当該車両の修復となり、その間は競技に復帰することはできません。
- 2) コース上にストップする場合、可能であれば安全なエスケープゾーンへ退避し、両手を振ってアピールしてください。
その際、安全確保のためスタッフの指示に従い待機してください。
スペアカーが到着しましたら、トランスポンダーとゼッケンをストップした車両より取外し、スタッフの指示に従いスペアカーへ付け替えます。
ただし、ドライバーチェンジは認められません。
- 3) 走行可能なマシントラブルの場合、オフィシャルが認めた場合に限り、ピットインしスペアカー交代エリアにて、トランスポンダーとゼッケンを入れ替え再スタート可。
ドライバー交代は認めず、スタンプ印がない場合は規定回数カウントは無効です
- 4) レース終了5分前でのコース上ストップは、車両の回収は行いません。
- 5) スペアカーへの交換はオフィシャルの判断によるものであり、申告があっても受理されない場合がございます

第15条 ドライバー交代

1 公式予選・耐久レース

公式予選・耐久レース中チーム登録ドライバー全員が走行することを義務とします。
次に走行するドライバーがオフィシャルに申告をして交代を了承されたことで規定回数の
ドライバー交代としてカウントされます。

2 ピットイン・ピットアウト

ピットロード全域での速度違反はペナルティーの対象です。
入り口に一時停止場所を設けます。公式予選より適応します
また、ピットロード出口・入口ではドライバーズサイン
(手を挙げる)を徹底してください。

3 ドライバー交代の方法（毎時ストップ10秒間停止）

- 1) 前ドライバーがピット交代BOXに停止してからドライバー交代作業を行います。
- 2) 次の出走ドライバーが乗車し、**規定ストップ時間経過後**再出走することします。
- 3) **各チームドライバー交代は指定交代エリアにて、1台のみ許されます。**
重複の場合順番待ちとなります。
- 4) 一人参加チームは、乗車したまま待機、オフィシャルの指示にて再スタート。
- 5) **ドライバー交代規定ピットストップ回数 全チーム5回**
- 6) 各ドライバーは、耐久レースでの最長走行時間は一人20分以内とします。

第16条 **ピットストップハンデ（シリーズ第7戦まで累積。FINAL解除）**

1位～3位まで上位入賞したチームへは、ハンデとして次戦の出場レースよりピットストップ回数を+1回。このハンデはシリーズ累積とし合計+3回（合計8回）までを上限とする。

シリーズFINAL戦にはハンデを解除します。

※累積ハンデの上限は、シーズン中に調整する場合があります。

第17条 **賞典**

1、2、3位に対し正賞/シャンパン/ポディウムキャップ

1 シリーズポイント

各レース下記のポイントを与える。

全8戦中 有効5戦ポイント制とする。	
優勝	25 P
2位	21 P
3位	18 P
4位	15 P
5位	12 P
6位	10 P
7位	9 P
8位	8 P
9位	7 P
10位	6 P
11位	5 P
12位	4 P
13位	3 P

2 シリーズランキング

全8戦の有効5戦を合計してシリーズ順位を決定します。同ポイントの場合上位入賞回数を優先とします。

また、シリーズでのエントリーチーム名と代表者が必ず一致することが加点対象となります。

3 シリーズ賞典

- シリーズチャンピオン～3位に盾と賞典が与えられます。
- 上位6チームは、12月某日(日)サーキット秋ヶ瀬にて開催予定の統一戦への出場権が与えられます。

第18条 傷害保険

主催者の業務遂行によって起きたドライバー、ピット要員の死亡、負傷に対して主催者、協賛者は一切の保証、責任を負わないものとします。

第19条 個人情報に関する取り扱い

取得した個人情報は、以下の範囲で利用させていただきます。

レース本戦では、混乱を防ぐために本名での表記となる場合があります。

エントリーリスト及び公式プログラム・ホームページなどへの氏名等の掲載。

また、レース運営に必要な相手先に情報提供をする場合があります。

ご提供いただいた個人情報は厳重に管理し、

前述の範囲を超えて利用することはありません。

当社からのご案内の送付、写真・映像に関しましては、

有限会社サーキット秋ヶ瀬が運営または協力する

Webサイトやテレビ・新聞・雑誌など各種メディアにご自身が映った

写真を掲載することがあります。

エントリー申請の時点でこれを了承したものといたします。

エントリーリストに記載するお名前は、

公序良俗に反しない範囲で自由な表記を認めます。

レース本戦では、混乱を防ぐために本名での表記となる場合があります。

第20条 規則の変更・修正

シリーズ途中であっても当規則は、

埼玉トヨペットならびにサーキット秋ヶ瀬、フェスティカサーキット栃木の

話し合いの元、変更・修正することができる。